

# 魔法のふでばこ 成果報告会 (聴覚障がいの生徒の例)

大分県立宇佐支援学校  
報告者 高野 嘉裕



# その1

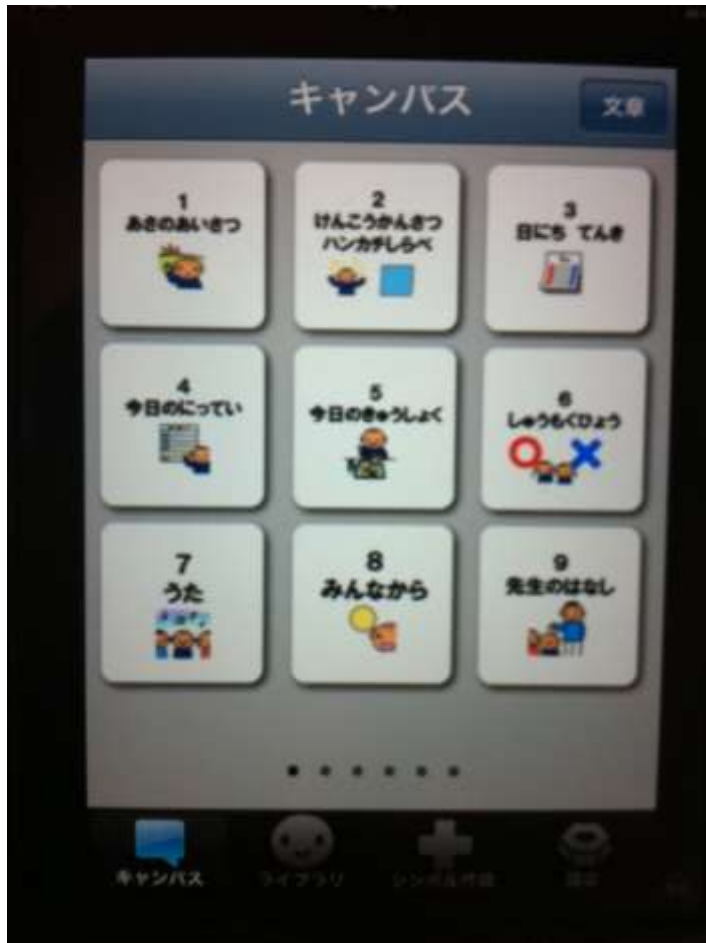
# DropTalk



## 朝の会

発語がないために一人での司会が難しい

朝の会の流れは理解している



# その1

# DropTalk



## 朝の会

発語がないために一人での司会が難しい

朝の会の流れは理解している



音声での司会進行により、他の生徒の反応が良い。



自分の働きかけに対し反応があるのが嬉しい。



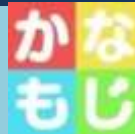
クラスメートとのコミュニケーションへの意欲

### 課題

音声が出ていることを視認できないため、ボタンを早押ししてしまう。

# その2

# かなもじ



## 国語

コミュニケーション手段を増やす(筆談)

なるべく多くの人に伝わる文字の獲得

## 文字の理解

iPadで

## 文字の定着

学習プリントで





# その3

# カメラ



## 自立活動

まずは手順を示した絵カードで学習

実際の結ぶ手順をわかりやすく提示したい



手順どおりに結べるようになった(学習)



実生活では宙で結ぶ場面が多い(生活)



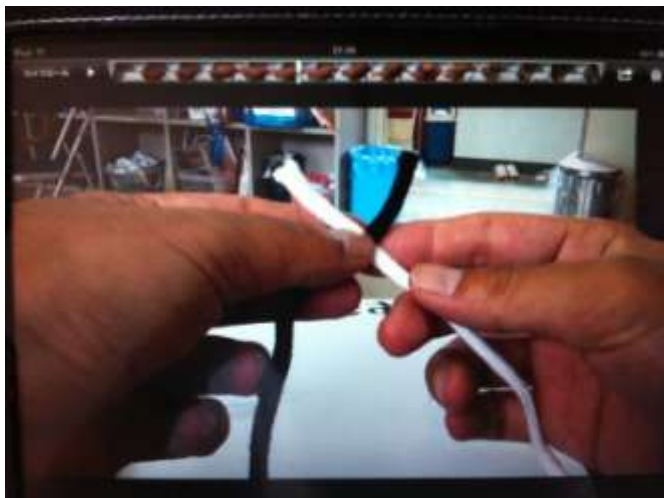
# その3 カメラ



## 自立活動

まずは手順を示した絵カードで学習

実際の結ぶ手順をわかりやすく提示したい



自分(生徒)目線から見たように、  
紐結びの動画を撮影



自分で操作をして、何度も繰り返し見て練習をしていた。

# その4

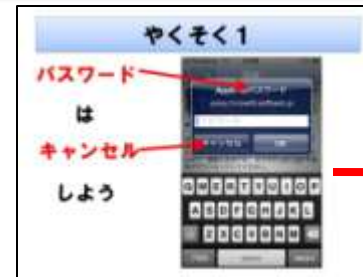
# Keynote



## 自立活動

自分のiPhoneを所持している

直感的に操作ができるために、問題が発生  
(アプリの消去・パスワードロック)



きまりの確認後、擬似体験してみる



同じような操作性のiPadを使い、  
大きな画面で、よりわかりやすく学習



# その4

# Keynote



## 自立活動

今年度、交通事故に遭った

より実際に近い状態での学習を考えた



屋外であっても、PC・プロジェクターを  
備えた教室のような学習の場に出れる



# 1年間の成果として

なんでもできる！！ → なんでもできる？



使えば使うほど…  
これは便利な支援ツールの一つにすぎない



教師としてのひきだしの一つに

